

## 先端技術館 @tepia

### ロビー 展示

お客さま自身の体表面温度が“見える”サーモグラフィカメラや自動走行ロボット、顔認証技術と性別・年齢分析技術を駆使した体験型展示など、話題の技術をご紹介します。

### トピックス 展示

日本が世界に誇るものづくりのこころや匠の技、文化・感性・デザインなどに関わる話題の技術を企画展示します。

### プロローグ 展示

これからの生活・社会の発展にとって重要な課題である環境への取り組み、先端技術を都市シオラマ「エコシティ」によって象徴的に提示します。また、近未来の生活・社会の発展のために必要な技術開発の方向性を体験型展示にてご紹介します。

### メイン 展示

明日を拓く先端技術の数々を、5つの領域、13の技術分野で紹介いたします。

1. 暮らしとコミュニケーション
2. 健康と医療
3. 都市とモビリティ
4. 環境とエネルギー・資源
5. 小さな世界と高性能素材

### テーマ 展示

新しい可能性を秘めた先端技術にスポットを当てる特別展示です。ものづくりからエンターテインメントまで、さまざまな分野で必要不可欠となっているコンピューターグラフィックスの世界をご紹介します。

### テクノ スタジオ

ワークショップやミニイベントを開催する多目的のルームです。通常は先端技術を駆使した楽しい実験・体験遊具で自由に遊ぶことができます。

### エピローグ 展示

「こんな技術があったらいいな」「こんな未来になったらいいな」…みなさんの夢を自由に発表していただくコーナーです。



## 先端技術館@TEPIA

日本の機械情報産業を中心に先端技術の動向を把握し、一般の方々が先端技術への理解を深め、実感する機会を提供することで、産業技術と社会の調和ある発展に貢献します。

**場所** TEPIA 1F〒107-006東京都港区北青山2-8-44  
**交通** 東京メトロ銀座線 外苑前駅3番出口から徒歩4分、青山一丁目駅から徒歩9分  
都営大江戸線 国立競技場駅から徒歩11分  
JR総武線 千駄ヶ谷駅、または信濃町駅から徒歩14分

**開館時間** 平日 / 午前10時～午後6時  
土・日・祝日 / 午前10時～午後5時  
**休館日** 毎週月曜日 \*月曜日が祝日・振替休日の場合は開館し翌日休館

主催：財団法人 機械産業記念事業財団 (TEPIA) 後援：経済産業省・環境省・東京都

お問い合わせ先：「先端技術館@TEPIA」事務局  
TEL 03-5474-6123



<http://www.tepia.jp/>  
<http://www.tepia.jp/i/>  
(携帯サイト)



**ツアー見学予約**  
「先端技術館@TEPIA」では、お一人さまから団体まで、アテンダントによるツアー形式のご案内も随時受け付けております。  
見学のお申し込み先 TEL03-5474-6123

**入場料  
無料  
FREE**



ものづくりから  
エンターテインメントまで  
夢・拓く未来  
先端技術館@tepia

**先端技術館  
@tepia**

### ごあいさつ

「先端技術館@TEPIA」は、先端技術と人間生活や社会の進歩をわかりやすく展示する施設です。2010年4月に展示を入れ替え、装いを新たにオープンいたしました。

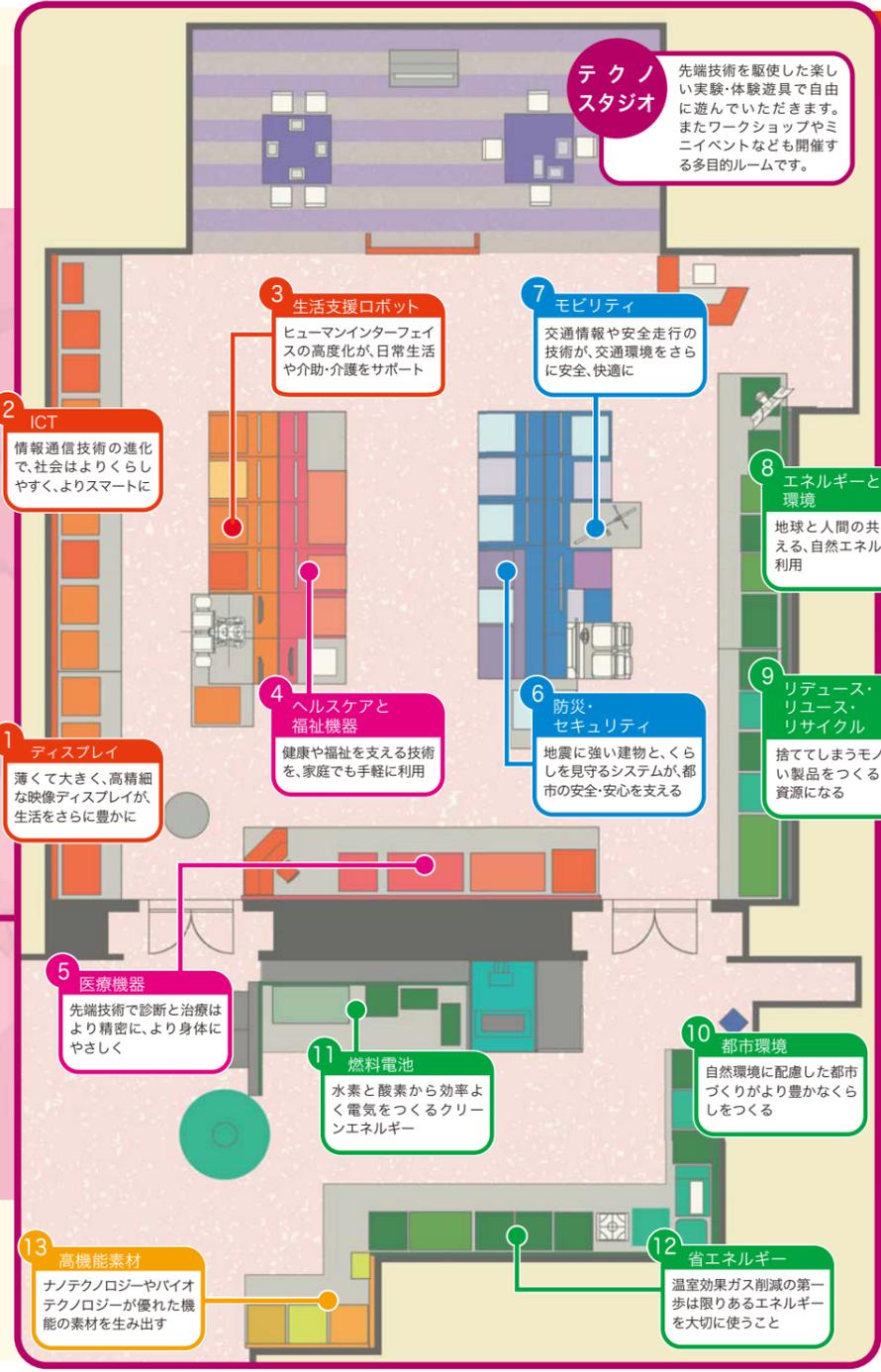
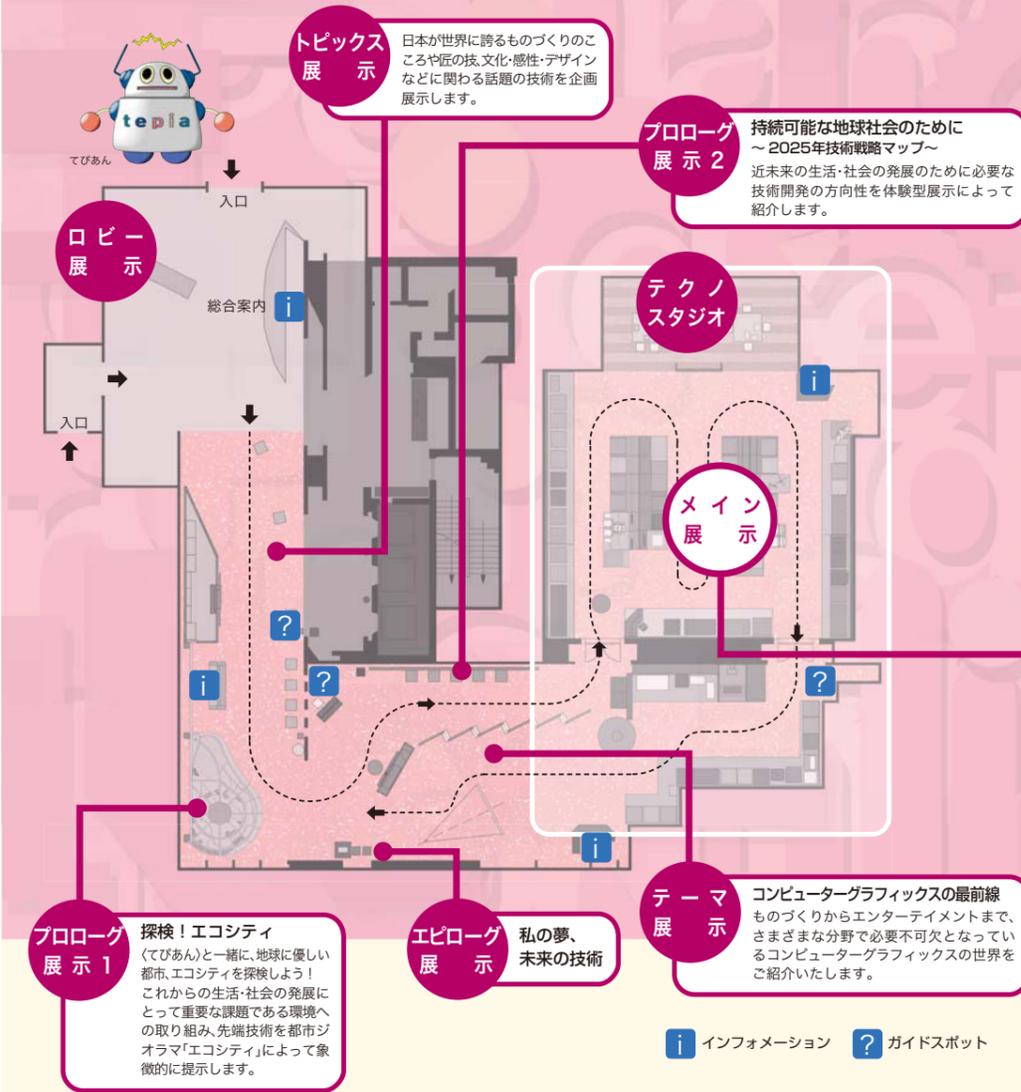
『ハイテクが拓く“夢・みらい”』をテーマに、情報通信、健康・医療、都市生活、環境・エネルギーなどの分野の、日本の“ものづくり”を中心にその力強さをアピールする先端技術と製品に焦点を絞りました。加えて、最新のコンピューターグラフィックス技術を紹介する「テーマ展示」も行います。

科学・技術の更なる進展が期待されるなか、当館では、**主要技術の理解を容易にする原理模型**  
**親しみやすく楽しい体験型展示**  
**アテンダントによる平易な説明**  
を用意しております。

また、ワークショップやサイエンスショーなど、さまざまな体験プログラムも実施しております。

当館は、小学生から大学生・専門学校生までの青少年の科学技術教育の場として、教育関係者を始め一般社会人の方々の先端技術への理解向上の場として、また海外からの来館者への日本の先端技術紹介の場として、展示や情報のますますの充実を図っておりますので是非お楽しみ下さい。

見て、触れて、確かめる。  
明日を拓く、日本の先端技術



**1** **くらしとコミュニケーション**  
情報通信技術がくらしを豊かに、安全・安心に

高精細化・情報化が進んだテレビ、いつでもどこでも手軽に情報を引き出すことができる端末、生活を支えるロボット…。情報通信技術の高速大容量化、機器の高密度化で、コミュニケーションがもっと簡単にできるようになり、毎日のくらしが、より豊かに、そして安全・安心なものになってきています。  
① ② ③

**2** **健康と医療**  
より多くの人に、健康で充実した人生を

ヘルスケア機器の発達により、日常的な健康チェックが可能になりました。また福祉機器の進歩は、ユニバーサルデザインの浸透と相まって、障がいのある人にもより活動的な生活を提供します。そして先進的な医療技術により、病気の検査と治療はより身体にやさしく、確かなものになってきています。  
④ ⑤

**3** **都市とモビリティ**  
防災・防犯に優れた、より安全で快適な都市へ

地震などの災害に強い建物やインフラの整備、ICTなどを駆使した見守りのシステムなど、防災・防犯に優れた都市づくりが進められています。また、交通情報や安全走行の技術により、都市のモビリティ・システムは、より安全、快適で、環境に配慮したものへと進化していきます。  
⑥ ⑦

**4** **環境とエネルギー・資源**  
自然の力に学び、自然の力と共に

限りある資源、増え続ける消費とあふれ出る廃棄物、そして地球の温暖化。地球と人間が共存していくためには、循環を基本とする自然の力に学び、自然のエネルギーを活用することが不可欠です。環境・エネルギー・資源の分野が抱える課題を根本的に解決するための研究が進められています。  
⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

**5** **小さな世界と高機能素材**  
画期的な新素材が明日を豊かに

ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどによって、化学的・物理的に優れ、これまでになかった機能をもつ素材が次々に生み出されています。それらは、さまざまな分野へ活用され、くらしと社会をより豊かに進化させていきます。  
⑬